

明治150年 平成30年度特別展

明治

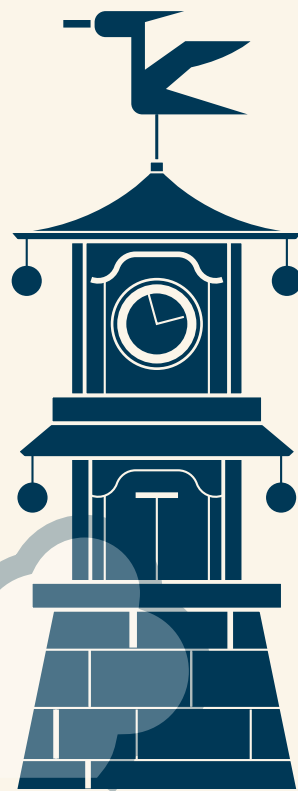
平成30年4月28日(土)～6月11日(月)

休館日 5月8日・15日・22日・29日・6月5日(いずれも火曜日)
開館時間 4月28日～30日
午前9時～午後5時(展示室入場は午後4時30分まで)
5月1日～6月11日
午前9時～午後6時(展示室入場は午後5時30分まで)

松山市立子規記念博物館 3階特別展示室

偉大な偉人伝

「時代をつくりつた人びと」



観覧料 個人200円 団体160円 65歳以上100円 小中高校生無料

特典／常設展とセットで特別展の観覧券を購入する場合、特別展の観覧料は2割引
子規博友の会員が特別展の観覧券を購入する場合、特別展の観覧料は2割引

学芸員によるギャラリートーク

日時 5月3日(木・祝)・5日(土・祝)・27日(日)ともに午前10時30分から50分程度
会場 3階特別展示室 ※聴講には特別展の観覧券が必要。

松山市立子規記念博物館 TEL 089-931-5566

〒790-0827 松山市道後公園1-30

施設運営・管理／株式会社レスパスコオペレーション



明治150年
平成30年度特別展

明治まつやま偉人伝

「時代をつくった人びと」

今から一五〇年前、日本は明治維新という大きな変革を迎えます。旧幕府方だった松山藩は、動乱の中で苦しい立場に置かれてきましたが、藩主松平定昭の英断や、子規の祖父で藩主の教育係であった大原観山らの尽力により、城下は戦火をまぬがれました。逆境の中で新しい時代を迎えた松山の人びとは、旧藩主久松家を中心に、政治・経済・教育・文化など、様々な分野で活躍することで「松山」の名を再び高めようと、志を胸に立ち上がりました。

政治・経済の分野では、国家に尽くした人物として、子規の叔父で外交官として活躍した加藤拓川、陸軍軍人の秋山好古、海軍軍人で好古の弟秋山真之や、大蔵大臣を務めた勝田主計らの名を挙げることができます。また松山の政治・経済界では、伊佐庭如矢が道後温泉の改築を断行し、小林信近と井上要は銀行や鉄道などの事業に取り組みました。教育の分野では、松山中学校の初代校長草間時福がいち早く自由で開明的な教育に取り組んだほか、夏目漱石や村井俊明、渡部政和といった個性的な教師たちが同校で教鞭をとり、多くの人材を育てました。

また今日、松山は「文学のまち」として有名です。正岡子規は俳句や短歌の革新運動で時代に大きな影響を与え、門人の河東碧梧桐や高浜虚子らがこれに続きました。このほか桜井忠温・水野広徳といった作家・評論家、戦後の俳壇をリードした中村草田男、画家の下村為山、書家の三輪田米山など、明治の松山は実に多くの文化人を生み出しています。今回の特別展では、明治一五〇年を記念し、明治維新の逆境から立ち上がり、ふるさと松山の発展や、日本の近代国家としての歩み、そして文学や芸術の探求に功績を残した人びとの関連資料を展示し、時代をつくった明治松山の偉人たちの功績や人柄に迫ります。



松平定昭



加藤拓川



秋山好古



秋山真之



勝田主計



伊佐庭如矢 (井谷典子氏所蔵)



草間時福



夏目漱石



正岡子規



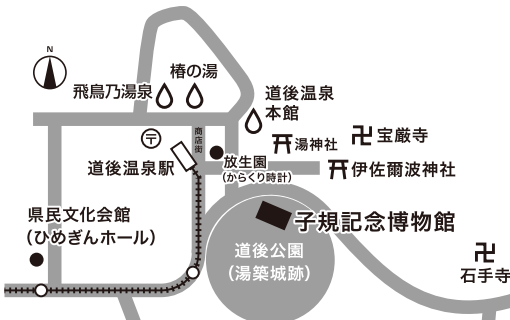
河東碧梧桐



高浜虚子



水野広徳



松山市立子規記念博物館

TEL 089-931-5566

〒790-0857

松山市道後公園 1-30

施設運営・管理／

株式会社レスパスコポーレーション

<http://sikhaku.lesp.co.jp/>

道後温泉駅より徒歩約5分／道後公園駅より徒歩約5分
*公共の交通機関をなるべくご利用ください